

報道関係者 各位

2009年6月19日 日本科学未来館

MEGASTAR-II cosmos

谷川俊太郎 原案 プラネタリウム作品 「夜はやさしい」

2009年7月18日(土)より一般公開スタート

にっぽんかがくみらいかん

日本科学未来館(略称:未来館、館長:毛利 衛、所在地:東京都江東区青海)は、詩人・谷川俊太郎氏原案によるオリジナルプラネタリウム作品「夜はやさしい」を2009年7月18日(土)より、一般公開します。

「夜はやさしい」は、地球上のさまざまな地域から見える星空と、その土地で聞こえる音、そして各地の夜をうたう詩のこぼれを通して、地球の広がりとその中にある自分の存在を改めて感じられるプラネタリウム作品です。

気候も風土も異なる地域に生きる、人間を含めたあらゆる生物にとって、“夜”とはどんな時間なのでしょう。

本作品では、東京の夜空からアジア、ヨーロッパ、アフリカ、南米、北米、オーストラリアの世界6カ所の夜を旅していきます。それぞれの場所で、大自然や人々の喧噪、音楽や鳥獣たちの鳴き声など、同時代でありながら実にバラエティに富んだ環境音が星空を彩ります。各地をつないでいくのは、本作品の原案者である谷川俊太郎氏による詩。名作「朝のリレー」では、なにげない日常の一コマから鮮やかに地球の自転へと意識を広げてみせた谷川氏が、少年時代から好きだったというプラネタリウムの制作に初挑戦。“夜のコーラージュ”ともいうべきオリジナルの詩やナレーションを書き下ろしました。朗読は、映画を中心に活躍する女優・麻生久美子氏。暗闇の中で星空、音、詩、三つのものが、見る者の想像力をふくらませていきます。エンディングでは、プラネタリウムクリエイターの太平貴之氏がメガスターを開発する原点にもなったオーストラリアの満天の星から、地球全体を俯瞰するような視点を経て、やさしい夜の旅を終えます。

環境問題が叫ばれる中、私たちが守ろうとしているものは何なのか。地球とはどんな星なのか。子供から大人まで、いつまでも深く心に残る、まるで一篇の詩のようなプラネタリウム体験にご期待ください。

■ 概要 ■

公開日 2009年7月18日(土)より公開
 スケジュール 12:00(土・日・祝のみ) / 15:00
 ※朝10:00より整理券配布
 ※8月中の土・日・祝およびサマーナイトミュージアム期間中(8月13日～16日)は、17:00～追加上映あり
 場 所 日本科学未来館 6階 ドームシアターガイア (住所:東京都江東区青海2-41)
 上映時間 25分
 開館時間 午前10時～午後5時(入館は閉館時間30分前まで)
 休館日 毎週火曜日(ただし、祝日、春・夏・冬休み期間は開館)、年末年始(12/28～1/1)
 入館料 大人 600円、18歳以下 200円 / 団体(8名以上) 大人 480円、18歳以下 160円
 ※障害者手帳所持者は当人および付き添い者1名まで無料 ※特別展は別料金の場合があります
 原案・詩・ナレーション構成 谷川俊太郎
 監修 毛利衛(日本科学未来館館長・宇宙飛行士)
 朗読 麻生久美子
 録音・サウンドデザイン 川崎義博(NADI)
 映像演出 井内雅倫
 企画・制作 日本科学未来館

本件に関するプレスリリース、及び関連画像は未来館ホームページよりダウンロードしてご利用いただけます。

URL: <http://www.miraikan.jst.go.jp/j/press/index.html>

一般からのお問い合わせ先	このリリースに関するお問い合わせ先
日本科学未来館 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL:http://www.miraikan.jst.go.jp	日本科学未来館 広報室 広報グループ (press@miraikan.jst.go.jp) 〒135-0064 東京都江東区青海2-41 TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150